

埼玉空衛協ニュース

平成27年

盛夏号

風と水と

No.62

神流川



一般社団法人 埼玉県空調衛生設備協会



広報誌「風と水と」表紙写真 30枚達成

今から15年前、当時広報委員長の大原萬彌さん(現会長)より依頼を受けたことに始まります。

大原さんに私の写真を県の美術展などで見ていただいたのがきっかけでした。

「風と水と」の写真を振り返ると、私にとって15年間何時何処へ旅に出たのかという貴重な記録にもなっています。

今まで写真を趣味として続けられたのも広報誌のお蔭かなと思っており感謝いたします。

今も、連休などを利用しては全国各地の風景や祭りの写真を撮り続けています。

「継続は力なり」という言葉が好きです。

何事も最低10年は辛抱することですかね。

表紙写真投稿30枚を記念して一言御礼申し上げます。

不破設備工業株式会社 代表取締役 不破隆夫

【プロフィール】 <所属写真クラブ>

埼玉県美術家協会
二科会写真部埼玉支部
全日写連フォトクラブいるまの
入間市写真連盟

<主な受賞歴>

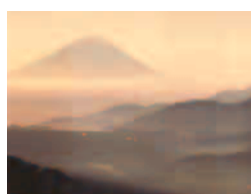
1998～埼玉県展 入選6回
2001～二科会写真部展 入賞1回入選7回
2000 高千穂の四季フォトコンテスト グランプリ
2001 明治生命「しあわせの瞬間」 銀賞
2002 城崎温泉フォトコンテスト 秋山庄太郎賞



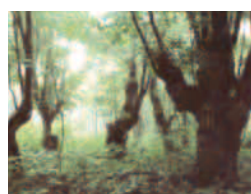
平成13年新春号



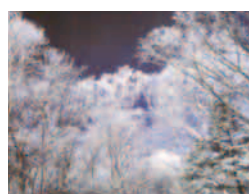
平成13年盛夏号



平成14年新春号



平成14年盛夏号



平成15年新春号



平成15年盛夏号



平成16年新春号



平成16年盛夏号



平成17年新春号



平成17年盛夏号



平成18年新春号



平成18年盛夏号



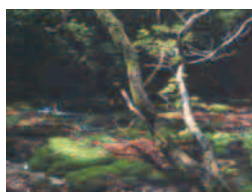
平成19年新春号



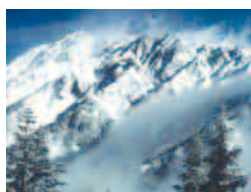
平成19年盛夏号



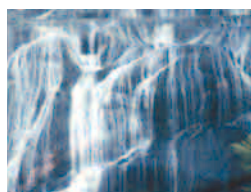
平成20年新春号



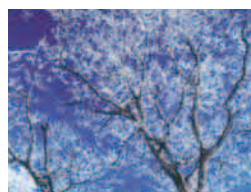
平成20年盛夏号



平成21年新春号



平成21年盛夏号



平成22年新春号



平成22年盛夏号



平成23年新春号



平成23年盛夏号



平成24年新春号



平成24年盛夏号



平成25年新春号



平成25年盛夏号



平成26年新春号



平成26年盛夏号



平成27年新春号



平成27年盛夏号

平成13年新春号から平成24年新春号までは、全国各地の風景写真
平成24年盛夏号からは、県内の風景写真「ふるさとの川」シリーズ

第44回定時総会を 開催 公益目的事業を着実に 会員増強へ入会金大幅減



あいさつする大原会長

当協会（大原萬彌会）の増強に向けて入会金（長）は5月22日、さいたま市中央区のホテルブリーランテ武蔵野で、第44回定時総会を開催し、公益目的支出事業の的確な推進を柱とした2015年度事業計画案並びに収支予算案などを可決したほか、会員

の増強に向けて入会金大幅な引き下げを決定した。開会にあたり大原会長は「一般社団法人に移行してから2年近く経過しましたが、皆様のご協力により、公益目的事業も計画どおりに遂行することができました。入会金は、会費、共済事業、受託事業の三本柱です。このうち、受託事業の県営住宅等給水施設保守点検業務は、今年度も県住宅供給公社と契約することができましたが、会員の退会により会費収入が減少

している状況です。このため、入会金を大幅に減額することにより、会員の増強を図ってまいります。さらに、設備工事業界が生き残っていくために、分離分割発注の促進へ、積極的に取り組んでまいります」と力強くあいさつした。

続いて、不破隆夫副会長を議長に選出し、14年度事業報告、決算および監査報告、15年度事業計画、入会金の減額、収支予算案の報告、公益目的支出計画の実施結果など、全議案を承認・可決した。

特に15年度事業では、担い手づくり元年にふさわしい新規事業の目玉として、「新人・若手のための技能者育成特別講話」などを開催する。さらに、防災支援事業の第4弾として、移動式救助工具セット

会員皆様には、日頃から暖かいご支援、ご協力を賜り誠にありがとうございます。心からお礼申し上げます。

当協会は、平成26年度は一般社団法人として2年目を迎え、公益支出事業を計画通りに遂行することができ、大きな課題を課せられてスタートした年でもありました。協会では一般会計と公益支出事業の二本立ての会計処理を行うこととなりましたが、一般会計は概ね順調に推移し、公益目的事業につきましても役員、会員の皆様のご協力を得まして無事

に計画通りの事業を進めることができました。また、当協会の収入の状況ですが、収入の三本柱、会費収入、共済保険の事業および公社の受託事業とありますが、会費収入は会員が

引き続き30数社により、24時間管理するという大変なところもありますが、頑張っていたりしますが、頑張っていたらと思っています。よろしくお願ひしたいと思います。

また、今年には会員の

なかなか思うような成果を上げることができません。安倍首相の称える「アベノミクス」も2年が経過し、大手企業の賃上げも実現、株価も2万円を超える等々、政府主導の経済政策が功を奏してきている。また、2020年には東京オリンピックの開催も決まり、競技場や体育館の新築、改築、道路等インフラ整備も本格化してくる。今後数年間は官民あげての景気向上傾向が実感できる時代になるといって過言ではない。期待を抱きたくなる。しかし、一方で少子高齢化の波はかなりのス

定時総会 会長あいさつ

表紙写真＝神流川

表紙写真30枚達成	1
第44回定時総会	2
県土整備部長寄稿、保守点検業務説明会、新人・若手の育成へ特別講話	3
女性の広場	4
支部だより、ポンプ講習、表紙写真紀行	5・6
賛助会員寄稿	7
グルメリポート、賛助会員名簿	8
支部別会員名簿	9・10
盆栽シリーズ、編集後記	最終面

公共事業の適正な執行と担い手育成

埼玉県県土整備部長 浅井 義明

「風と水」と第62号の
発刊を、心からお慶び
申し上げます。

会員の皆様には、日
頃、県土整備行政の推
進に格別のご支援、ご
協力をいただき、厚く
お礼申し上げます。

我が国ではここ数年、
東日本大震災をは



「安心安全を実現し災
害に強い県土づくり」、
「首都圏を支える県土
づくり」「豊かな暮らし
を実現する県土づく
り」の3本の柱を基本
目標に様々な事業を实

このため、公共事業
の発注計画を立案し、
年間を通じて計画的か
つ迅速な執行に努めて
います。会員の皆様にお
かれましては、建設業
の予算額は、対前年度

結びに、会員の皆様
のますますのご健勝、
ご活躍を祈念申し上げ
まして、挨拶とさせてい
ただきます。

監督員と連絡を密に

県営住宅 給水施設 保守点検で説明会

当協会は4月24日、

『県営住宅給水施設保
守点検業務担当者説明
会』を、埼玉県管工事
館3階大会議室で開催
した。説明会には、埼玉
県住宅供給公社公営住
宅部から技術職員8人
が出席し、会員企業の
担当者約60人に対し

急修繕における注意事
項などを説明した。
開会にあたり、業務
渉外委員会の大熊忠男
委員長は「保守点検業
務は、私たちの信頼と
実績を誇る事業であ
り、また内外に協会の
信用を発信する特別な

この後、公社本社の
技術職員と監督員4
支所の監督員が紹介さ
れてから、本社の加藤
正男主査が、小口・緊急
修繕対応と給水施設の
保守点検業務について、
注意点を中心に説明し

大森技術課長があいさつ



て、保守点検業務や緊
急修繕における注意事
項などを説明した。
開会にあたり、業務
渉外委員会の大熊忠男
委員長は「保守点検業
務は、私たちの信頼と
実績を誇る事業であ
り、また内外に協会の
信用を発信する特別な

大原会長は「公社や
会員の担当者が、緊急
要請に対応するため、
大変ご苦労されている
ことは十分承知してお
ります。そのため、ここ
数年は定期的に公社と
協会で見直し交換してお
り、問題の解決に努め

いですが、起こさないよ
うにすることが、一番の
課題です。今年度も皆
様のご協力により、問
題なく管理していただ
きたい」と要請した。



埼玉ヤマトの赤尾氏が講義

開会にあたり、業務
渉外委員会の大熊忠男
委員長が「本日の講習
会は、若手の入職と定
着を目的とした、当協
会の今年度一押し的事
業です。新人だけであ
らず、中堅の社員にと
っても非常に有意義な
内容になっています」と
あいさつした。

『それって、聞かなきゃダメ...?』

洞察力と知識力必要

新人・若手の育成へ講話

学んだ。

続いて、大原会長の
代理として、小林宏也
副会長が「若い10代、
20代の方々は、われわれ
設備業界の20年後、30
年後を担っていただか
ねばならない方々です。
しっかりと学び、今後の
事に生かしていただき
たい」と述べた。

当協会は、『新人・若
手のための技能者育成
特別講話』を6月5日、
埼玉県管工事館3階
大会議室で開催、会員
約50人とともに、県職
員や一般からの参加者
20人余を合わせて70人
余が受講し、洞察力と
知識力を養う重要性を

必要か——をテーマに、
自社のエアコン取り付
け研修を踏まえ、経験
を積み重ね、知識を蓄
える大切さを説いた。そ
して、整理・整頓・清掃・
清潔・しつけ(マナー)の
5Sに加え、スピーディ
ーを合わせた6Sを心
がけるように訴え、最
後に技能五輪へのチャ
レンジを推奨し、講話を
終えた。



『脱・マイカー通勤』

(株)貫井産業
貫井 裕美子

転居を機に、マイカー通勤から電車&徒歩に変更しました。最寄り駅から会社までの20分弱の道のりは運動不足の私にはきつく、最後の坂道はまるで登山のように険しいものでした。

日々歩いていると、野菜や果実の成長や季節の移り変わりなど、自然のエネルギーを感じます。実ったズッキーニを見たときはちょっと驚きました。

もうすぐ2年、最近ではすっかり体力がつき健康になったと感じます。

これからも梅雨や猛暑・寒波にも負けず楽しんで歩きたいです。

写真の一番右が私です。

『趣味』

富士管工(株)
及木 三枝

以前は、嫁入り前の娘は花嫁修業として、お花や茶道をしたものです。

こうした昔の教えから、私も昭和55年以来35年間今日までお花を教えています。

仕事を続けながら、一番若い高校生をはじめ、近所の主婦に日常生活の話題等、お茶飲み話を含めてにぎやかに稽古をしています。

今日になって思う事は、続けてきて良かったと改めて思います。



『自分時間』

積田冷熱工事(株)
金子 真由美

私には、一人息子がいます。会社に入社した当時かわい保育園児だった息子も、早いもので春から中学生になり3カ月が経ち、顔つきもりりしくなってきたように思います。子供の成長とともに時間の余裕ができ、春からヨガに通うようになりました。

ヨガは、「呼吸の法則」というとても当たり前で、自然にしていることが大事なことです。呼吸の法則は吸って吐くのではなく、「吐いて吸う」です。ちゃんと吐くと空間ができ、そこに空気が入ってきます。

日々の生活の中で休息の時間を十分に確保し、これからもっとたくましく成長する息子とともに、自分らしく人生を創っていききたいと思えます。

女性の広場



『新たなスタート!』

(株)ナカノヤ
山中 智子

今年の春転職し、経理部に配属となりました。新たなスタートラインに立ったばかりです。経理の仕事は長年経験してきましたが、リフォーム業界は初めてで、ちょっとしたカルチャーショックをうけたり、初めて耳にする業界用語等に戸惑ってしまう事も多々ありますが、アタマで考えすぎず、社内の方々とのコミュニケーションから、さまざまな事を学んでいきたいと思えます。

(株)ナカノヤの女性スタッフは11名です。女性特有のマウンティングが見え隠れ・・・という事もなく(笑)、ランチタイムは和気あいあいとしたおしゃべりで、笑いが絶えません。職場の癒しの空間となっています。写真左奥のピースサインが私です。



『社員研修旅行in台北』

(株)ソーセツ
日向 亜紀子

5月に社員旅行で訪れた台北。無類のお風呂好きの私は、北投の温泉街にある瀧乃湯を訪れてみた。

一歩足を踏み入れた瞬間、私は真っ青になった。コインロッカーはなく、いきなり浴室。シャワーはなく、冷水がただ流れるだけ。そして、お湯は50°C近くあるのではと思う熱さ。

熱い!と騒ぐ私に地元の方々は親切にしてくれた。昔の古き良き温泉はこんな感じだったのだろう。

短い時間であったが、地元の人達の生活が見えた貴重な時間だった。

皆様も機会があれば、是非瀧乃湯を訪れてみては?

支部だより

北部支部

「現実」 優 安 濟 (株)オキナヤ

空衛協会の会員企業の中で、少し違う領域の業務を扱う我が社は、電機機器販売卸商社、鉄骨工場を持ち、建設全般の材料販売から設備工事を行い、電機関連で上海に拠点を置き、現在はバンコクへも営業拠点を置いております。



まだまだ厳しい現実が続いています。その中で新規顧客開拓を、複合営業を、30%アップを——と、前年対比UPへ向け、産業システム事業部と建設事業部の2事業部で、年度目標達成に向け、日々

熊谷在住なので熊谷

厳しい現実に立ち向かっているのが現状です。その中で、取得できる休日には、本来ならば趣味を満喫し、リフレッシュしたいところですが、特に無いので、妻と食べログでランチを楽しむのが唯一の休暇の愉しみとなってきました。

市内各処、隣接の行田、深谷、本庄、東松山、時に県南、県西部へと足を延ばす機会も増えてきました。

4人の子供も巣立ち嫁がせた娘も連れ合いと県内近くに巣作りし孫4人、今は孫に逢いに行く口実かも知れませんが、食事と買い物で孫の気を引く休日となっています。

心身共に安らげる休日を満喫する事が、リフレッシュに繋がるのかも知れません。

妻は孫に自身を「お母さん」と呼ばせ、私は「ジー」の一言。いつかは同等にと思つて、少ない小遣いから孫にプレゼントをしても、果たしてジーの心が伝わっているかは不安ですが、でも、何で嬉しいんでしょうかね。

あつと云う間に休日が終わわり、多忙な業務が始まりますが、またの休日に孫に逢うことを楽しみに、厳しい現実に向かって頑張るぞ。

東部支部

「林道のすゝめ」

剛 齊田 水道 浅倉 (株)

き先も決めず走り回ってきました。

ある日、長野県川上村に迷い込み、塩山方面の看板を見つけ進むと山深くなり、舗装がなくなり、岩がゴロゴロ、すれ違いがやつと、右を見れば法面のフェンスは落石でパンパン、左を見れば、落ちれば木に引掛からないと…の状態でした。

普通の乗用車では時速10〜15kmが限界で、とことと登って(運転必死でしたが)行き着いた

子供のころから車が好きで、免許を取得してからは、時間を見つけては山へ、海へ、街へ行



た先は、標高2360mの大弛峠。少々徒歩で登れば、眼下には雲海が広がっていました。この日の経験から、林道めぐりが始まりました。眺望、植生、走行難易度等、さまざまの特徴を持つ道をおすすめさせていただき

す。埼玉県と長野県を結ぶ唯一の道路である、秩父市道大滝幹線17号線(旧中津川林道)です。埼玉県側に約20kmの未舗装路がありますが、比較的走りやすく乗用車でも走行可能です。スタートは中津川と並走

しながら高度を上げて、木々の間より山並みが見えるところになると、少々道が険しくなってきましたが、もうひと頑張りです。豪快な切通しが見えたら三国峠に到着です。

行き当たりで、食事をとるところを見つけて。日帰り温泉に寄る。日々をリセットした非日常を感じること、自分をリセットして、モチベーションを上げています。これからも、時間を見つけては新たな道を開拓していこうかと思つています。



「息子の車と自分」

中村 裕太 (株)北田設備工業

自分には、今年22歳になる息子がいます。現在仕事をこなして、ほぼ車のために生きている息子が、自分からして



3年前になりました。車が買いたいと言いつつ、「何言ってるのかな」と思っており、このメーカーがイイとか、ドアが何枚とか、いろいろ話しながらドライブしていたところ。HONDAの中古車屋が目に入り、とりあ

い」と言って交渉している我が息子。なんでそんな古い車がいいのか聞いてみたところ「親父のせいで」と言われて少し納得。

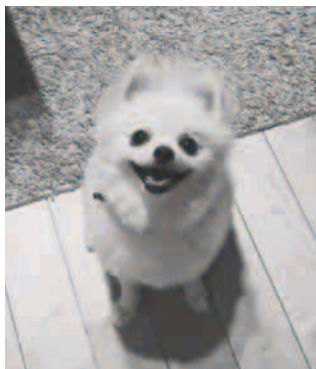
自分の車好きと相まって、今度はどこをどう変えるとか、そんな話をしていました。かみさんと娘二人には呆れられて、いつも何をやっているんだと言われ、でもめげない男二人です。つい最近さらに古いインテグラDC2 type Rを乗り換え購入、現在オーバーホール中。かなり自由気ままにしているわが息子。今度オーバ

乗る。自分も、一番下の娘が手を離れ、時間とお金に余裕が出来たら、旧車を購入し趣味に没頭してみたい。そんな思いで今を頑張っておりま

「モコ」

仲儀 公亮 (株)熱冷水三

今年の春、我が家に新しい家族が増えました。名前は「モコ」、オスのポメラニアンです。10歳になる娘、真尋の希



望で、妻の実家で同種を飼っていたこともあり、犬を飼うことへの心の準備が出来てからは直ぐに決まりました。名前の由来は、毛糸玉のようにモコモコしていたので、オスですがモコと娘が命名しました。

9カ月の成犬で我が家に来ました。慣れないせいか、1カ月間まったく吠えず心配しました。が、今ではやんちゃ犬で、子供たちが学校に出かけるときは、世界の終わりのように寂しさを爆発させ、吠えまくりです。たまの散歩や一日2回のエサやり、ケージの掃除なども子供たちが積極的にやります。(ただ、ウンチの世話だけはパパの仕事になっていきますが...)しつけにも

表紙写真紀行

不破設備工業(株) 不破 隆夫

「ふるさとの川」シリーズとして、群馬県との県境に流れる神流川(利根川水系)を取材しました。

下久保ダムによりせき止められた神流湖から流れ出る水量は、かなり勢いがあり、ダム直下の三波石峡と呼ばれ大変美しい溪谷があ

高効率ポンプ導入へ 省エネ講習に約60人参加

当協会は、『ポンプ省エネ改修講習会』を6月19日、埼玉県管工事会館(さいたま市中央区下落合4丁目)の3階大会議室で開催、会員約30人とともに、県や県住宅供給公社などから30人近い技術者が受講し、新型高効率ポ

ンプ導入による、大きな省エネ効果などを学んだ。開会にあたり、業務渉外委員会の大熊忠男委員長は、わが国の産業界用ポンプが約1億台中、約5400億kw/h(わが国全体の55%)を消費していることを述べた。



荏原製作所の玉井氏が講義

続いて、大原会長があいさつに立ち、県や公社などから多数参加し、意を示してから「この講習会は、一般の方々にも参加いただきたい。当協会の大事な目玉事業です。そのため、皆さんの仕事に役に立たなければ、意味がありません」とあいさつし、梅雨明けの熱中症対策への注意を呼びかけた。

講習は、(株)荏原製作所省エネ推進グループ顧問の玉井広巳氏が講師を務めた。最近のショッピングモールや大型ホームセンターには、必ずペットショップが入っており、その充実ぶりは目を見張ります。誕生日には犬用ケーキ、年越しには犬用そばなどあるのです。「かわい、かわい」だけでなく、命を預かることへの責任感、命の大切さを子供たちが「モコ」から学び、成長して

賛助会員 寄稿

へら鮎に始まり…

高砂熱学工業(株)

関信越支店 高須 勝
埼玉営業所

還暦も過ぎたある日。針を結ぶ糸を細く曜日、いつものようにするの、根掛かり等つそうと茂る深い緑にのトラブル時に、先端が囲まれた、静かな水面先に切れ、確実に浮き。の動かない浮きをじつと眺めていた。

「鮎に始まり鮎に終る」釣りに共通するセオリーであることは、言うまでもない。

▼季節と日並により変化するへら鮎の嗜好に合わせて、粉末エサの配合、水量、練り加減を微妙に工夫し、バラケ細さで結んだ針を2(集魚目的)とクワセ本、上下2寸弱の段差(捕食目的)の2種類のをつけてつなぐ。上針がエサを作り上げる。

▼上針にバラケ・下針を這うように、浮きの位置を上下に調節す水面へと着水させる。この

のエサ打ちを、同じポイントへ一定のピッチで、ひたすら繰り返すこと数時間。ようやくバラケに反応したへら鮎が寄つてきて、クワセをフツと吸い込むと、一瞬浮きが僅かに沈む。すかさず軽く竿を煽り、満月に撓つた竿で抗うへら鮎とのやりとりを楽しんで、釣りの王道である

と信じて疑わないのである。

▼そう。私の釣りは、時代の変化に付いていけない日頃の仕事ぶりと同じで、「へら鮎に始まりへら鮎から進まず」なのであります。

▼最後に、本誌紙面を拝借したことに感謝しつつ、一般社団法人埼玉県空調衛生設備協会の心

底祈念し、駄文を終わります。

▼それでも私は、①先釣者の場所・ポイント

たしております。この度、第2種賛助会員として入会させていただきました。岡部バルブ工業(株)でございます。

私ども岡部バルブ工業は管工機材類および住宅設備機器の専門商社として、貢献・感謝・善意をモットーにお得

ントを尊重し、隣に入釣の際は、やたらと長竿を出さない。

②鯉や口細等の他種魚を釣ってしまうのはタブーである。

③帰る時はゴミを拾い、掃除をして帰る。

このようなマナーを意識し、周囲に気配りをするにより、皆が楽しめる、そんなへら鮎釣りが何よりも好きで、釣りの王道である

と信じて疑わないのである。

▼そう。私の釣りは、時代の変化に付いていけない日頃の仕事ぶりと同じで、「へら鮎に始まりへら鮎から進まず」なのであります。

▼最後に、本誌紙面を拝借したことに感謝しつつ、一般社団法人埼玉県空調衛生設備協会の心

底祈念し、駄文を終わります。

▼それでも私は、①先釣者の場所・ポイント

たしております。この度、第2種賛助会員として入会させていただきました。岡部バルブ工業(株)でございます。

私ども岡部バルブ工業は管工機材類および住宅設備機器の専門商社として、貢献・感謝・善意をモットーにお得

ます。

今後も皆様のニーズに少しでもお応えでき

ます。是非ともお声掛けいただけますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

リフレッシュ旅行

TOTO(株)

北関東支社 海保 隆一



2月にエジプト・トルコへ旅行に行つてきました。テレビでは連日イスラム国が報道されており、家族と会社関係の方に「本当に行くの?と聞かれながら、保険金を多めにか

けて出発。エジプトは珍しく晴天、日頃の行いが功を奏した結果と、本人は思い込む観光ですが、やはりピラミッド、中に入つてみると傾斜がきつ

くすれ違うのが大変な天井が低い、それでも入る価値あり整然と重ねられてきれいな石、今の時代でも施工は難しい

と思います。なぜ、昔にこんな文明を持っていたのに、今、発展途上国なん

の危険は少ないと思ひます、エジプト?

次にとトルコですが、離

婚が少ないとの事です。理由は結婚前に同棲することが当たり前。よつて問題はその時点で発覚します。日本もこの習慣を真似すればよいのではと思ひます。食事は、オリブが利いてますのでおいしいですが適度に吸収してくれる

ので胃腸が疲れてきますので要注意です。観光についてはローマ遺跡等

についてはローマ遺跡等

たかさんあつて見えた

えがあります、最後にお

すすめはトルコです、命

の危険は少ないと思ひ

ます、エジプト?

次にとトルコですが、離

熱いぞコンクリート作り

紘永CMC(株)

営業本部 綿貫 和幸

弊社は、埼玉県北部の暑いぞ!くまがや!で全国に知れた熊谷市で事業を営んでおります。

間違いなく、半端なく、湿度が高く暑い土地です。

昭和46年にコンクリート製成品を造り始めて今日に至るまで、その間多くの企業様からの愛顧で、無事創業45周年を迎えられました

事に、まずもって紙面上

用製品を主力としての

で恐縮ですが、厚く御礼申し上げます。

弊社は創業10年でJISの認可工場を取得

しました。さらに3年後、住宅都市整備公団指定工場資格を取得、近年では新JIS認証

資格を取得し、日夜納品していただける製品開発を、全社挙げて取り組んでおります。

従来は上下水道設備

今後も、多くの企業



グルメ レポート(14)

(株)今泉水道 今泉 俊幸

「草加せんべい」の歴史はとても古く、その起源は数百年も前にさかのぼると言われている。ルーツは、いくつかの説があるが、おせんべいさんの話が地元では有名な名である。

300年ほど昔、日光街道にある草加松原の茶屋で、おせんべいばあさんが団子売っていた。ある日、売れ残った団子を綾瀬川に捨てていると、通りがかりのお武家さんに「団子を薄く延ばし、乾燥させ焼いてみなさい」と言われ、さっそく試してみると、香ばしい煎餅が焼きあがったという話である。

このエピソードが実話かどうかは疑問であるが、草加は良質のお米や豊富な水があり、近くに野田の醤油がある

つたこと、さらには日光街道の宿場町として栄えたこと等が「草加せんべい」を有名にした背景にあったものと思われる。

煎餅発祥の地、草加市には現在、60軒以上の煎餅の製造所や販売所が存在し、どの店も美味しく、それぞれの味と香りがあるが、私

あったかいんだから♪ 焼きたて太郎兵衛 草加煎餅・丸草一福

のお勧めのお店は「草加煎餅丸草一福」です。「草加煎餅丸草一福」は、旧華族の日本庭園を思わせるような、緑に包まれた広い敷地があり、本店・工場の建物

は、歴史を感じさせる佇まいである。この素晴らしい環境も、美味しさの秘密なのだろう。そして敷地内の「草創庵

博物館」では、草加煎餅に関する資料館があり、農具や古美術品の展示も楽しめる。また、ここでは工場見学や手焼き体験もでき、これだけでも訪れる価値はありそう。

お米と水にこだわりの商品には、数多くの種類の煎餅・あられ等があるが、何と云っても私の一押しは、「焼きたて太郎兵衛」だ。

昔ながらの手法で、一枚一枚押し返しながら丁寧に焼き、アツアツのお煎餅に「ジュッ」とお醤油をつけ、乾かさずに香りごと袋に閉じ込めるそうだが、そのあつたかさや香ばしさ、それに表面のしっとり感、それはそれは美味で、何故か昔懐かしい。食するとほっとするのは、私だけだろうか。

スイーツばやりのこの頃だが、たまには昔ながらの和製スイーツも良いものである。

スペースシャトル・エンデバーのミッションに参加した大宮出身の若田光一さんは、個人的に草加せんべいを持ち込み、宇宙で食べたそうである。【丸草一福 048-1936-16301】

暑中お見舞い申し上げます

賛助会員

(株) LIXIL 東埼玉支店 〒336-0911 さいたま市緑区三室1158-3 TEL048-875-6032 FAX048-875-6042	紘永CMC(株) 〒360-0843 熊谷市三ヶ尻3047 TEL048-532-3969 FAX048-532-1461	積水化学工業(株) 〒330-0802 さいたま市大宮区宮町4-123 TEL048-646-0160 FAX048-644-9316
ダイヤケミカル(株) 〒323-0029 栃木県小山市城北2-1-3 TEL0285-25-2785 FAX0285-25-3502	TOTO(株) 北関東支社 〒337-0042 さいたま市見沼区南中野672-1 TEL0570-088701 FAX048-680-1200	ニッコー(株) 埼玉営業所 〒338-0011 さいたま市中央区新中里1-3-3 TEL048-830-1717 FAX048-833-9025
(株) エヌ・ワイ・ケイ 〒349-0131 蓮田市根金1689-1 TEL048-766-1211 FAX048-767-1021	深川機械販売(株) 〒332-8555 川口市西青木2-9-5 TEL048-257-3111 FAX048-256-6629	ダイキンHVACソリューション東京(株) 〒330-0852 さいたま市大宮区大成町3-276-1 TEL048-661-3520 FAX048-661-2625
内藤環境管理(株) 〒336-0015 さいたま市南区太田窪2051-2 TEL048-887-2590 FAX048-886-2817	テラル(株) 北関東支店 大宮営業所 〒337-0053 さいたま市見沼区大和田町2-1018-2 TEL048-681-7822 FAX048-681-7082	森松工業(株) 北関東営業所 〒335-0022 戸田市上戸田1-17-19 TEL048-447-8068 FAX048-447-8098
三菱電機冷熱機器販売(株) 北関東支店 〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町1-11-3 TEL048-657-3022 FAX048-657-3023	(株) 川本製作所 北関東支店 〒330-0801 さいたま市大宮区土手町1-63-1 TEL048-650-5871 FAX048-650-5861	ユアサ商事(株) 〒331-0812 さいたま市北区宮原町4-7-5 TEL048-652-1481 FAX048-651-8110
(株) 中西製作所 北関東支店 〒331-0811 さいたま市北区吉野町2-177-1 TEL048-667-1081 FAX048-663-4046	(株) 荏原製作所 北関東支社 〒331-0822 さいたま市北区奈良町14-3 TEL048-666-3338 FAX048-652-0865	(株) リッショー 〒340-0011 草加市栄町3-4-3 TEL048-933-2555 FAX048-933-2556
(株) セオス さいたま支店 〒337-0024 さいたま市見沼区片柳1-116 TEL048-685-0904 FAX048-685-0551	岡部バルブ工業(株) 埼玉営業所 〒350-0837 川越市石田1-1 TEL049-224-4111 FAX049-224-4040	

暑中お見舞い申し上げます

さいたま支部

株式会社 シンエイ

〒331-0802
さいたま市北区本郷町260
電話 048(666)3366(代)
FAX 048(667)6229

株式会社 新研設備工業

〒338-0832
さいたま市桜区西堀8-12-15
電話 048(856)2911(代)
FAX 048(851)5155

株式会社 埼玉ヤマト

〒331-0813
さいたま市北区植竹町1-725
電話 048(664)3884(代)
FAX 048(664)3907

株式会社 サイエイヤマト

〒339-0074
さいたま市岩槻区大字本宿298-6
電話 048(758)1308(代)
FAX 048(756)5889

株式会社 ヤマト埼玉支店

〒331-0813
さいたま市北区植竹町1-725
電話 048(664)3882(代)
FAX 048(664)4567

タカセ工業株式会社

〒336-0918
さいたま市緑区松木2-32-4
電話 048(873)9910(代)
FAX 048(874)1968

富士管工株式会社

〒330-0843
さいたま市大宮区吉敷町4-11-1
電話 048(641)2385(代)
FAX 048(644)6843

株式会社 飯沼工務店

〒331-0812
さいたま市北区宮原町4-67-1
電話 048(663)3465(代)
FAX 048(666)1080

株式会社 金子設備

〒362-0062
上尾市泉台1-10-11
電話 048(773)6057(代)
FAX 048(774)6257

株式会社 細田管工

〒353-0003
志木市下宗岡3-4-9
電話 048(473)7232(代)
FAX 048(475)2075

株式会社 泉屋工務店

〒336-0031
さいたま市南区鹿手袋3-4-10
電話 048(864)1171(代)
FAX 048(866)4825



ハギワラ株式会社

〒339-0057
さいたま市岩槻区本町1-15-7
電話 048(749)8211(代)
FAX 048(756)1070

株式会社 大クマ工業

〒338-0013
さいたま市中央区鈴谷9-13-8
電話 048(852)6862(代)
FAX 048(852)2921

株式会社 アステック

〒338-0835
さいたま市桜区道場字拾石田709-1
電話 048(857)5757(代)
FAX 048(857)5700

県南設備工業株式会社

〒337-0051
さいたま市見沼区東大宮2-31-2
電話 048(663)5941(代)
FAX 048(651)0264

ミヤザワ工業株式会社

〒365-0023
鴻巣市大字笠原1688-1
電話 048(542)6417(代)
FAX 048(542)5218

株式会社 深井設備工事

〒330-0851
さいたま市大宮区櫛引町1-823
電話 048(664)3297(代)
FAX 048(664)3250



三水冷熱株式会社

〒338-0832
さいたま市桜区西堀10-12-29
電話 048(853)7151(代)
FAX 048(852)9653

積田冷熱工事株式会社

〒330-0073
さいたま市浦和区元町2-18-13
電話 048(886)8311(代)
FAX 048(886)8169

大宮管工株式会社

〒331-0822
さいたま市北区奈良町154
電話 048(663)2154(代)
FAX 048(652)7833

暑中お見舞い申し上げます

長沼設備工業株式会社

〒367-0047
本庄市前原2-3-18
電話 0495(24)2434(代)
FAX 0495(21)5157

株式会社 オキナヤ

〒360-0114
熊谷市江南中央2-17-1
電話 048(539)3333
FAX 048(539)3344

北部支部

セイフル株式会社

〒366-0801
深谷市上野台2423-6
電話 048(572)2442(代)
FAX 048(572)6840

株式会社 並木設備工業

〒360-0853
熊谷市玉井1823
電話 048(532)6339(代)
FAX 048(533)1091

株式会社 清水アーネット

〒360-8521
熊谷市問屋町4-3-2
電話 048(525)0123(代)
FAX 048(526)6524

株式会社 ソーセツ

〒360-0833
熊谷市広瀬416-1
電話 048(524)5821(代)
FAX 048(525)4863

株式会社 堀田設備工業

〒355-0028
東松山市箭弓町1-9-8
電話 0493(24)1151(代)
FAX 0493(24)1107

株式会社 ナカノヤ

〒343-0025
越谷市大沢3-28-11
電話 048(974)8711(代)
FAX 048(976)1252

株式会社 浅倉水道

〒332-0022
川口市仲町18-5
電話 048(252)6820(代)
FAX 048(252)6825

東部支部

株式会社 ユニパック

〒332-0021
川口市西川口3-12-5
電話 048(258)6991(代)
FAX 048(258)6992

株式会社 今泉水道

〒340-0024
草加市谷塚上町483-3
電話 048(927)1010(代)
FAX 048(922)1316

株式会社 協和設備

〒343-0035
越谷市大道478
電話 048(973)6000(代)
FAX 048(973)6001

株式会社 杉本設備

〒347-0017
加須市南篠崎1066-6
電話 0480(65)0581(代)
FAX 0480(65)5483

黒川設備工業株式会社

〒346-0005
久喜市本町5-10-49
電話 0480(21)0400(代)
FAX 0480(23)3874

竹内セントラル株式会社

〒340-0036
草加市苗塚町438-16
電話 048(928)5525(代)
FAX 048(928)5575

正和工業株式会社

〒344-0014
春日部市豊野町2-32-19
電話 048(736)6111(代)
FAX 048(734)9890

昭和工業株式会社

〒350-0824
川越市石原町2-58-16
電話 049(224)6149(代)
FAX 049(224)6664

不破設備工業株式会社

〒358-0053
入間市大字仏子1202-4
電話 04(2932)0731(代)
FAX 04(2932)5515

西部支部

入間空調株式会社

〒358-0026
入間市大字小谷田644-1
電話 04(2963)0261(代)
FAX 04(2963)8928

株式会社 貫井産業

〒359-0025
所沢市大字上安松909
電話 04(2993)0110(代)
FAX 04(2998)2273

埼玉設備工業株式会社

〒350-1131
川越市岸町1-15-16
電話 049(241)4343(代)
FAX 049(241)1111

株式会社 糟谷設備工業所

〒359-1145
所沢市大字山口2825-1
電話 04(2923)8888(代)
FAX 04(2923)8869

日開設備工業株式会社

〒350-0021
川越市大字大中居390-1
電話 049(235)8611(代)
FAX 049(235)8610

株式会社 北田設備工業

〒357-0021
飯能市大字双柳5-1
電話 042(973)3241(代)
FAX 042(974)2699

第8回世界盆栽大会が、2017年4月27日～30日まで開催されます。メイン会場のさいたまスーパーアリーナ、大宮ソニックシティ、パレスホテル大宮、サブ会場の大宮盆栽村、さいたま市大宮盆栽美術館、武蔵一宮氷川神社——を中心に、盆栽の町大宮から世界に発信されます。さいたま市の後援で2回目の開催です。

大会のテーマは「盆栽～次の100年へ」です。今、盆栽界で注目されているのが女性の愛好家で、ヨーロッパではファミリーで盆栽を楽しむ人が大変多くなっており、日本の伝統文化である盆栽が、大宮でこれからも盛んになることを期待しております。

これを契機に、世界文化遺産として登録を準備しております。また、日本伝統文化である華道や茶道も合わせて、世界からお見えになる方々に、おもてなしをして行きたいと思っております。

今、盆栽を鑑賞するのは非常に美しく、新緑を楽しむ時季です。一度、盆栽村を訪れてはいかがでしょうか。心の洗濯になると思っております。



【クロマツ(黒松)〈模様木〉 鉢—大昭渡紫泥長方 樹齡—約300年】

会報「風と水と」第62号

平成27年8月発行

発行所 一般社団法人 埼玉県空調衛生設備協会
 発行人 大原 萬彌
 編集 広報委員会
 事務局 〒338-0002
 さいたま市中央区下落合4-8-10
 TEL 048(855)4111
 FAX 048(853)0676
 ホームページ <http://saikuei.com/>

＜編集後記＞ 広報委員会幹事 佐々木 忍

会報「風と水と」平成27年盛夏号の発行にあたり、ご協力いただきました会員の皆さま方に、お礼申し上げます。

今回の盛夏号は、広報誌の「顔」とも言える表紙を飾る風景写真の特集で、今回の盛夏号を含めて30枚が掲載されております。不破副会長のコメントに「継続は力なり」というのがありますが、永く撮り続け掲載した結果として、広報誌の歴史を振り返り変えさせられる、素晴らしい作品ができたのではないのでしょうか。

形として、残せる趣味を持たない自分に、これが何かのきっかけになればと期待して、この続きは、いつか支部だよりでご報告いたします。